

第3回 耐震改修促進計画改定検討会 議事録（要旨）

日時：平成27年9月7日（月）10:00～12:00

場所：兵庫県民会館3階303号室

テーマ	主な意見	
目標設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>97%という目標は高めの設定である。</li> </ul>	
住宅の耐震化	県民への意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者が県民に啓発を行い、営業も出来るという仕組みが必要。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者に対しては、直接意識啓発することが必要。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>部分改修はもっと強力で打ち出した方がよい。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>評点の低い住宅の改修を重点的に進める施策が重要。</li> </ul>
	事業者との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化に興味がない人も参加している地域の防災訓練などの機会を捉え、耐震専門家が説明を行うなどの取組が重要。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方では耐震の専門家が少ない。</li> </ul>	
バリアフリーリフォームとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリーリフォームを行う際に耐震専門家がアドバイスを行うなど、強力な方法で耐震化を進める必要がある。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉部局による耐震化の広報は効果が大きい。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェニックス共済やバリアフリーリフォーム補助など、異なる事業間の連携が重要。</li> </ul>	
多数利用建築物の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> <li>改修工事費補助について、完了検査等により、耐震性が確保されたことを担保しておく必要がある。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の補助事業の拡充はインセンティブとして充分か。</li> </ul>	